

給与報酬支給額証明書(傷病手当金用)

組合員等記号・番号		～ 証明書に記載すべき支給期間について ～			
組合員氏名		【初回請求時】当該傷病により勤務不能となり報酬が減額した日から証明してください。			
所属所名		【2回目以降の請求時】傷病手当金請求書記載の「今回請求期間」にかかる給与証明のみでかまいません。			
単価(本来支給額) <input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 日額 <input type="checkbox"/> 時給 <input type="checkbox"/> その他()	支給期間	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
	給与減額理由及び支給割合	<input type="checkbox"/> 休職(割支給)	<input type="checkbox"/> 休職(割支給)	<input type="checkbox"/> 休職(割支給)	<input type="checkbox"/> 休職(割支給)
		<input type="checkbox"/> 休暇(割支給)	<input type="checkbox"/> 休暇(割支給)	<input type="checkbox"/> 休暇(割支給)	<input type="checkbox"/> 休暇(割支給)
		<input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 欠勤
給料額	円	円	円	円	円
教職調整額	円	円	円	円	円
給料調整額または教職加算額	円	円	円	円	円
扶養手当	円	円	円	円	円
地域手当	円	円	円	円	円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」に支給されている分)	年 月 日 ～ 年 月 日	円	「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)		

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

年 月 日 ～ 年 月 日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

年 月 日 所属所長又は 職名
給与事務担当者もしくは給与支払者 氏名

印

給与報酬支給額証明書(傷病手当金用)

記入例①

職員(月額支給者)が無給休職となり傷病手当金の対象となった場合

例) R6.5.10~R6.8.9 療養休暇(給与は10割支給)

R6.8.10~R7.8.9 有給休職(給与は8割支給)

R7.8.10~ 無給休職(今回請求期間はR6.8.10~R6.8.31の場合)

き支給期間について ~

病により勤務不能となり報酬が減額した日から証明してください。

傷病手当金請求書記載の「今回請求期間」にかかる給与証明のみ

単価(本来支給額) <input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 日額 <input type="checkbox"/> 時給 <input type="checkbox"/> その他()	支給期間	6年8月10日 ~ 6年9月30日	6年10月1日 ~ 6年12月31日	7年1月1日 ~ 7年8月9日	7年8月10日 ~ 7年8月31日
	給与減額理由 及び 支給割合	<input checked="" type="checkbox"/> 休職(8割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input checked="" type="checkbox"/> 休職(8割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input checked="" type="checkbox"/> 休職(8割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input checked="" type="checkbox"/> 休職(0割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤
給料額	200,000 円	160,000 円	160,000 円	168,000 円	0 円
教職調整額	8,000 円	6,400 円	6,400 円	6,720 円	0 円
給料調整額または 教職加算額	円	0 円	0 円	0 円	0 円
扶養手当	10,000 円	10,000 円	0 円	0 円	0 円
地域手当	20,000 円	16,000 円	16,000 円	16,800 円	0 円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」 に支給されている分)	年 月 日 ~ 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日	0 円	「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)	

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前

有給休職となり、給与が本来の8割と

8割の休職中に扶養手当の支給が停止した。

休職期間中に昇給した。

0円や斜線の記入をお願いします。

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。
(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。)
※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から戻入額を引き、10月分は戻入額が反映されていない金額を記入してください。

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)
7年8月10日 ~ 7年8月31日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。
年 月 日 所属所長又は 職名
給与事務担当者もしくは給与支払者 氏名
印

給与報酬支給額証明書(傷病手当金用)

記入例②

職員(月額支給者)が療養休暇(給料5割支給)取得又は欠勤し、傷病手当金の対象となった場合
例 R6.7.10~R6.7.31 療養休暇(給与は5割支給)

証明してください。
かかる給与証明のみ

単価(本来支給額) <input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 日額 <input type="checkbox"/> 時給 <input type="checkbox"/> その他()	支給期間	6年7月10日 ~ 6年7月31日	6年8月1日 ~ 6年8月31日	年 月 日 ~ 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日
	給与減額理由及び支給割合	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input checked="" type="checkbox"/> 休暇(5割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input checked="" type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤
給料額	200,000 円	140,000 円	10,000 円		
教職調整額	8,000 円	5,000 円	1,000 円		
給料調整額または教職加算額	円	円	円		
扶養手当	10,000 円	10,000 円	10,000 円		
地域手当	20,000 円	15,000 円	3,000 円		
住居手当	円	円	円		
管理職手当	円	円	円		
産業教育手当	円	円	円		
定時制通信教育手当	円	円	円		
義務教育等教員特別手当	円	円	円		
手当	円	円	円		
通勤手当(「今回請求期間」に支給されている分)	6年4月1日 ~ 6年9月30日		50,000 円		「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)

月額支給者について、有給休暇(給料減額)又は欠勤取得時の給与計算方法が本来の月額支給からの減額方式である場合は、支給期間は月単位で減額後の金額を記載してください。

全日欠勤であっても、扶養手当は減額されない、当該月に祝日等があるなどから給与支給はあり

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。
(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。)
※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前

7/1~7/10の10割支給分と7/11~31の5割支給分の計

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

6年7月10日 ~ 6年8月31日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

年 月 日 所属所長又は
給与事務担当者もしくは給与支払者 職名
氏名

印

記入例③

職員(日額及び時給支給者)が無給休暇取得又は欠勤し、傷病手当金の対象となった場合

例) R6.8.10~R6.8.18 療養休暇(給与は10割支給)

R6.8.19~R6.8.25 療養休暇(給与は0割支給)

R6.8.26~R6.8.31 欠勤(給与支給なし)

額が減額した日から証明してください。

「今回請求期間」にかかる給与証明のみ

単価(本来支給額) <input type="checkbox"/> 月額 <input checked="" type="checkbox"/> 日額 <input checked="" type="checkbox"/> 時給 <input type="checkbox"/> その他()	支給期間	6年8月19日 ~ 6年8月25日	6年8月26日 ~ 6年8月31日	年 月 日 ~ 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日
	給与減額理由 及び 支給割合	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input checked="" type="checkbox"/> 休暇(0割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input checked="" type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤
給料額	1,500円	0円	0円	円	円
教職調整額	円	円	円	円	円
給料調整額または 教職加算額	円	円	円	円	円
扶養手当	円	円	円	円	円
地域手当	円	円	円	円	円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」 に支給されている分)	令和 3年 8月 1日 ~ 令和 3年 8月 31日	10,000円	円	円	円

日額及び時給支給者については、日付単位で記載してください。

無給休暇となり給与の支給がなくなった。

欠勤となり給与の支給がなかった。

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。) ※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から戻入

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)
6年8月19日 ~ 6年8月31日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。
令和 年 月 日 所属所長又は 職名
給与事務担当者もしくは給与支払者 氏名 [印]

給与報酬支給額証明書(傷病手当金用)

記入例④

職員(月額支給者)から退職後初めて傷病手当金の請求があった場合

例 R6.7.10~R6.8.31 療養休暇(給与は10割支給)

R6.8.31 退職

R6.9.1~R6.9.30 今回請求期間

いて ~

能となり報酬が減額した日から証明してください。

請求書記載の「今回請求期間」にかかる給与証明のみ

単価(本来支給額) <input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 日額 <input type="checkbox"/> 時給 <input type="checkbox"/> その他()	支給期間	6年7月10日 ~ 6年8月31日	年 月 日 ~ 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日
	給与減額理由 及び 支給割合	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input checked="" type="checkbox"/> 休暇(10割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤	<input type="checkbox"/> 休職(割支給) <input type="checkbox"/> 休暇(割支給) <input type="checkbox"/> 欠勤
給料額	200,000円	200,000円	円	円	円
教職調整額	8,000円	8,000円	円	円	円
給料調整額または 教職加算額	円	円	円	円	円
扶養手当	10,000円	10,000円	円	円	円
地域手当	20,000円	20,000円	円	円	円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」 に支給されている分)	6年4月1日 ~ 6年8月31日	50,000円	円	円	円

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前

退職前は傷病手当金の支給対象ではなかったのか確認する必要がありますことから、初回請求が退職後である場合に限り10割支給であつ

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。) ※※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から戻入額を引き、10月分は戻入額が反映されていない金額を記入してください。

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について

6年7月10日 ~ 6年8月31日

こちら、初回請求が退職後である場合に限り、退職前の休暇等の期間の記載をお願いします。

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。
年 月 日 所属所長又は 給与事務担当者もしくは給与支払者
職名 氏名 印